

## 目標達成計画

作成日：平成 25 年 3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	職員の入れ替わりが激しく定着しない。	職員の定着。	行事や企画など各職員がそれぞれ役割を持ち、全員で参加できる様に調整し、連帯感が醸成できるよう配慮する。毎日、出勤時は大きな声で挨拶して、コミュニケーションを促進し、明るい雰囲気を作る。	12ヶ月
2	1	理念の見直しが出来ていない。定着していない。	理念の定着。	今後トイレ内に理念を掲示、貼り絵創作のテーマにフロア理念についてのものを取り入れて製作し、フロアに掲示して周知を図る。また今後カンファレンスや企画を立てる際にこれらの理念を受けてのものになるよう意識付けることで職員への落とし込みを図っていく。	12ヶ月
3	13	定期的な研修が出来ていなかった。入居者の接遇について改善の余地がある。	職員のスキルアップ。	一年間を通して内部研修行い、研修を通じて認知症の理解を深め、接遇の改善に繋げる。	12ヶ月
4	49	利用者個々の行きたい場所を聞き出せていない。(引き出せていない)	個別外出の充実。	個々の外出したい場所を把握し企画、調整を行い実行する。	12ヶ月
5					ヶ月

## 目標達成計画

作成日: 平成 25 年 3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題 課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	入居者の介護度の重度化とスタッフの入れ替わりもあり、理念の再構築が進んでいない。	理念のふりかえりと見直し、スタッフへの周知徹底	現在のフロア理念を振り返り再度スタッフ皆の思いや入居者の望んでいる事などを話し合い、見直し行っていき再構築、スタッフ全員に周知徹底を図っていく。	12ヶ月
2	52	居心地のいい環境(空間作り)が出来るよう工夫していきたい。	落ち着いて過ごせる空間作り(環境整備)	写真掲示板(場所)やフロア内で生活感や季節感を感じられ安心して過ごせる空間作りを、スタッフと話し合い検討、今後入居者様が利用しやすく、落ち着ける環境(雰囲気)の工夫行っていく。	12ヶ月
3	13	月3回ミーティング行ったり、連絡事項等連絡帳や口頭で伝達し、スタッフ間、情報の共有に努めているが、業務の中では、お互いの思いをゆっくり話(相談等)することがうまく行なえない為、談話する機会を作る必要がある。	スタッフ間での情報の共有とケアの統一化	3か月に一回、親睦会を開催し各々が意見や思いを言い(伝え)合える場を作り、交流(親睦)を深め会話を増やすとともにお互いを知る。	12ヶ月
4	48				
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。